

# 感染症情報 2月19日～25日

府下小児科198医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,118例(堺市 113例)
②溶連菌感染症	597例(堺市 88例)
③RSウイルス感染症	131例(堺市 21例)
④手足口病	111例(堺市 4例)
⑤咽頭結膜熱	71例(堺市 2例)

府下307医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 4,117例(堺市 460例)

報告数による順位である。前週比1.1%増の2,114件の報告であった。感染性胃腸炎が府下で前週比4%減、堺市で前週124例→今回113例であった。溶連菌感染症は府下で5%増、堺市は前週64例→今回88例であった。RSウイルス感染症が府下で75%増、堺市で18例→21例であった。手足口病が府下で4%増、堺市で前週6例→今回4例であった。咽頭結膜熱が府下で15%減、堺市で前週4例→今回2例であった。

インフルエンザが府下で前週6,574例→今回4,117例は前週比37%の大幅減であった。堺市で前週691例→今回460例は33%減であった。定点当たり大阪府は21.41→13.41になった。堺市は23.83→15.86であった。

府下307医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 1,540例(堺市 157例)  
大阪府定点 5.02 堺市定点 5.41

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
73	157	126	157	130	134	131	162	128	153	189	1540

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週1,958例→今回1,540例は21%減、定点当たり6.38→5.02となった。堺市で前週192例→今回157例は18%減、定点当たり6.62→5.41であった。今回、堺市は大阪府のブロック別のワースト5になった。

麻疹や風疹の報告はなかった。